

科目名	仏教学概論Ⅱ					単位	2.0
担当教員	福田 琢						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	5102

●授業のテーマ
仏教学の基礎

●到達目標
仏教の基本的考え方と、主要な仏教用語の意味を学び、仏教を専門的に学ぶための基礎知識を身につける。

●学習内容(授業概要)
大乘仏教の基本思想と後期大乘仏教(密教)の特色、および中国・日本への仏教受容の過程を紹介する。

●学習内容(授業計画)
大乘仏教の思想と展開
《後期》

1. はじめに
2. 大乘仏教の仏陀観
3. 六波羅蜜と空
4. 初期大乘仏教
5. 菩薩と救済
6. 空観と唯識
7. 中期大乘仏教
8. 唯識と仏性
9. 密教の誕生
10. 三密と曼荼羅
11. 仏教の中国伝来
12. 羅什と玄奘
13. 教相判釈とは
14. 禅と浄土の興隆
15. 仏教東漸

●準備学習・事後学習の内容
授業の関連項目を事前に調べ、必ず予習しておくこと。講義内容については事後に必ずノートを整理すること。

●成績評価方法・基準
受講態度5割、授業中の小テスト(もしくは課題レポート)および課題の達成状況5割。

●テキスト(必携)
《No.1.》書籍名: はじめての仏教—その成立と発展(中公文庫)、著者名: ひろさちや、出版社: 中央公論社、販売先: 株式会社 Do

●参考文献／その他
特になし

●履修上の注意

出席が最も重要。テキストは必ず授業に持参すること。小テストの実施については授業中に指示するので注意。